小田原市下水道条例等の一部改正について

1 経緯及び背景

国における「デジタル原則に照らした規制の一括見直しプラン」に基づく常駐・専任規制等のアナログ規制の見直しの趣旨を踏まえ、本市の排水設備工事指定工事店（以下「指定工事店」といいます。）の指定に係る基準について、営業所ごとに排水設備工事責任技術者（以下「責任技術者」といいます。）を専属させることとしている要件を見直す等の改正を行うものです。

2 改正する条例等

- (1) 小田原市下水道条例
- (2) 小田原市公共下水道排水設備工事指定工事店規程

3 改正内容

- (1) アナログ規制の見直しに伴う改正（小田原市下水道条例）

指定工事店の指定に係る基準について、責任技術者の配置に係る要件を次のように変更するほか、これに伴う規定の整備を行います。

改正後	改正前
営業所ごとに責任技術者を1人以上選任していること。なお、他の営業所と兼任することを妨げない。	営業所ごとに責任技術者が1人以上専属していること。

- (2) その他（小田原市公共下水道排水設備工事指定工事店規程）

(1)の変更に伴う規定の整備を行うほか、指定工事店の指定及び責任技術者の登録に係る申請手続において提出を求める書類を次のように変更します。

改正後	改正前
住民票、在留カード又は特別永住者証明書 の写し	住民票の写し

4 施行予定日

令和7年4月1日